

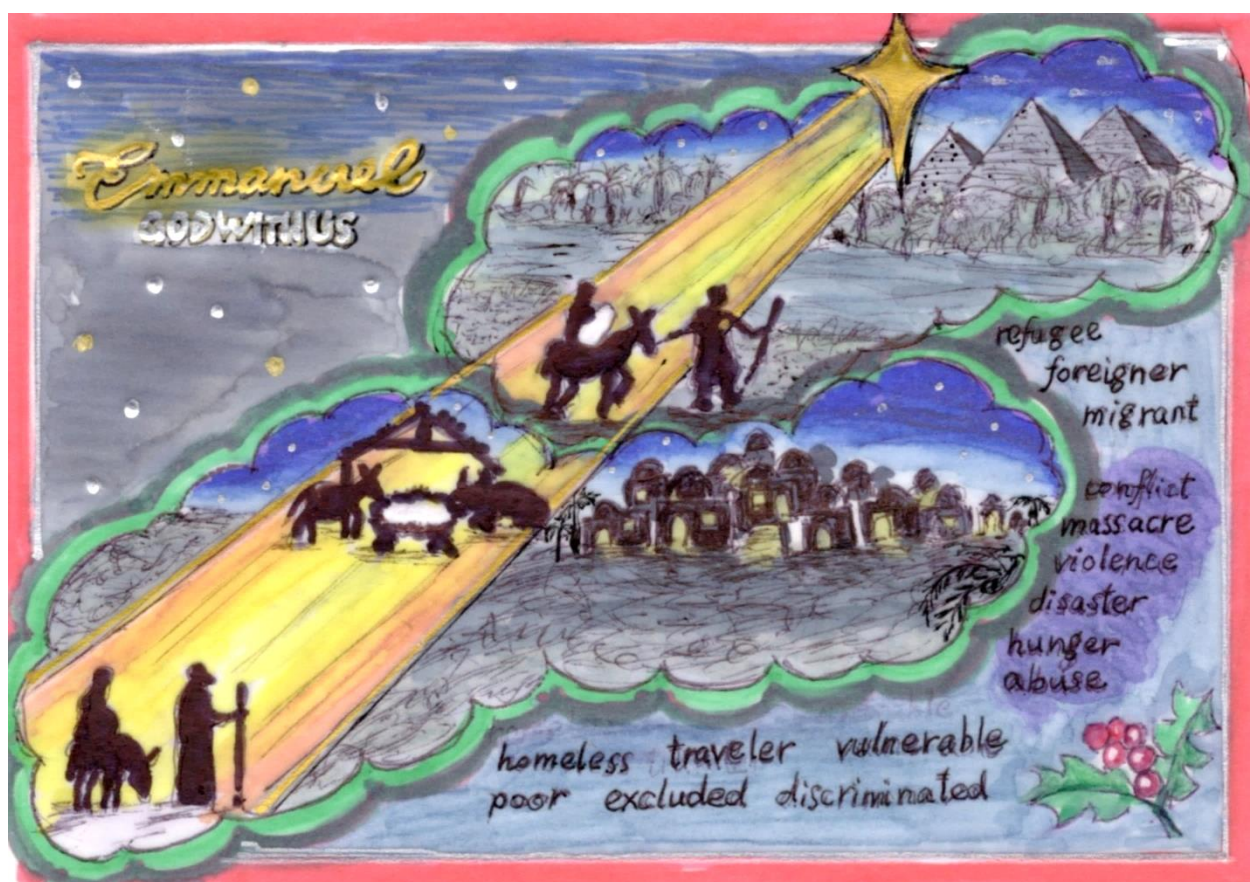


社会活動センター・シナピスは平和を実現する使命に向けて生きる人びとを応援します

月刊シナピスニュースレター

2026. 1

年間テーマ ～戦後 80 年、平和の巡礼者として、祈り、行動しよう～



地上でもっとも小さいといわれている種子、それがシナピス(からし種)です。
イエスは神の愛がすべての人におよび、互いに尊重し合い、
愛し合うように願って平和の種をまき、
やがて鳥が巣をつくるほどの大きな木になると約束しました。

カトリック大阪高松大司教区
社会活動センター・シナピス

TEL/06-6942-1784 FAX/06-6920-2203
Email/sinapis@ostk.catholic.jp
ホームページ/<https://sinapis.osaka.catholic.jp/>



2025 年 **クリスマスメッセージ**

大阪高松大司教区大司教
まえだ まんよう
前田 万葉枢機卿



「シナピスや二千二十五クリスマス」

2025 年聖年を締めくくり、さらなる「希望のシナピス」を進めるためにも、心から主のご降誕と新年をお祝いいたしましょう。

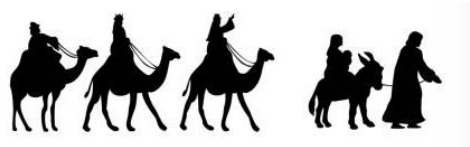
イエスは神の子でありながら、へりくだって動物の餌桶に人間としてお生まれになりました。

この象徴的な出来事は、御自分が人間を生かすパンとなり、人間と共に苦しみや喜びを分かち合い、「寄り添う」ために来られたことを示しています。

そしてその後、エジプトへの避難生活も体験されました。これは、移住者や難民に対する共感と理解を教える教訓でもあります。

また、「インマヌエル（神は私たちとともにおられる）」やマリア様への天使の言葉「喜びなさい、神はあなたとともにおられます」という言葉は、私たち一人ひとりが持つべき信仰、希望、愛を象徴しています。

この喜びの信・望・愛を互いに与え合い、伝え合い、生かし合うことが、福音宣教であり社会の福音化につながるのです。



社会福音化部門長 ^{さかい としひろ} 酒井 俊弘 補佐司教



今年は戦後80年という節目であったため、平和について考える機会が多くありました。

そういう中でも戦争や紛争のニュースを耳にしない日がないほど、世界は争いに満ちています。

先日、新聞で次の川柳を目にしました。

愚者は武器 賢者は知恵で国守る

(朝日川柳 11月15日 大阪府 早田 良二作)

神様は、「神の国を守る」ために何をされたのでしょうか。

「神の知恵」である御子を幼子としてこの世に送られたのです。しかも、世の王となるためでなく、十字架につけられて死ぬために…。

私たちが愚者とならないために、「異邦人には愚かなもの」(1コリント1:23)であるこの「神の知恵」を大切にしていこうと思うクリスマスです。

シナピスセンター長 正義と平和担当

まつうら けん
松浦 謙神父

今年12月6日の神戸地区クリスマスコンサートで、10人の司祭たちがW・C・ディックスと

S・ソーバー作詞作曲の“Child of the Poor”を合唱しました。

歌には、次のようなメッセージがこめられていました。

「小さく、無力で、真冬の寒さに包まれて、わたしたちのもとに来られた方。
貧しさの中に生まれ、この世界に新たな命をもたらす方。へりくだり、
人びとの悲しみと苦しみを知る方。この幼子こそ真の救い主…」

クリスマスのよろこびが、すべての人の上にもたらされますように！



カリタスジャパン担当

まつなが あつし
松永 敦神父

クリスマスは、小さな光が世界を変えていくことを思い起こす日です。

私たちの小さな働きも、誰かの希望となり、地域に静かな変化をもたらしています。

この1年を無事に導いてくださった神様に感謝し、これからもよりよい社会を共に
築いていくことができるように、祈ってまいりましょう。



部落差別人権委員会担当

ながさき そう
長崎 壮神父

今年一年を振り返ると、教皇フランシスコの帰天とレオ14世新教皇の即位、そして聖年の歩みなど、
変化の多い年でした。その一方、世界情勢は、不穏な気配に覆われ、ひとりひとりが安心して平和に暮らせる世界が遠のいてしまっているようにも見えます。

こんな世にあって、私たちキリスト者はあきらめることなく、ひとりでも多くの人に
キリストの平和と希望の光をもたらすことができますように。



外国語司牧担当 デンニ・ワユディ神父

クリスマスは、暗闇に光が差し込む時です。私たちが背負う痛みや不安の中にも、神の愛は決して
消えません。イエス・キリストは小さな飼い葉桶に生まれ、居場所を持たない者と共に
歩まれました。だからこそ、私たちの涙も祈りも、神に届いています。

希望は遠くにあるのではなく、あなたの心の中に芽生えています。

どうか、この聖なる日に、平和と慰めが私たちを包み、未来への勇気が
与えられますように。クリスマス、おめでとうございます。Merry Christmas！



船員司牧担当 エリック・パウチスタ・デ・グスマン神父

今年も聖公会からのご協力で、船員司牧に携わらせていただきました。

6月の分科会では分かち合いもできました。

船員の皆さん、今年も安全な航海と力強いチームワークに心から感謝いたします。

ご家族から離れていても、海上で温かなクリスマスを迎え、来年が希望と笑顔で
満ちますように。ご協力とお祈りをくださっている皆さんも、有意義な主の降誕と新年をお迎え
ください。神の祝福がいつも私たちの上にありますように。





「希望の巡礼者」である私たちにとって、クリスマスは特別な意味を持つ時です。私たちの毎日は、小さな希望の光でいっぱいです。その光を大切に、一歩ずつ前へ進みましょう。このクリスマスに、イエス様の愛が、あなたの心を温かく照らし、新しい一年を希望で満たしてくれますように。



主のご降誕おめでとうございます。

メリークリスマス！



難民・移住移動者担当 ホルヘ・ソーザ神父

このクリスマスの祝いが、皆さんお一人おひとりの心を希望で満たしてくれますように。あわせて、いつも様々な形でチームの働きにご協力くださっていることに、心から感謝申し上げます。皆で心をつにして力を合わせることで、最も困っている方々への具体的な助けとなっています。クリスマスは、ヨセフとマリアの家庭が受けた「拒絶」が、今も社会の中に、そして拒まれているすべての人のうちに存在していることを思い起こさせます。しかし、この厳しい現実も、神様の無限の知恵によって逆転されます。

神様は「権力ある者をその座からひき降ろし、低い者を高く上げ、飢えている人を良いもので満たし、富める者を空腹のまま帰らせる」方です。(ルカ 1:52) このように、誕生の時に幼子イエスが受けた拒絶は、すべての人に向けられた希望と救いの光へと変えられました。聖パウロが語るように、「主は豊かであったのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、主の貧しさによって、あなた方が豊かになるためだったのです。」(コリントの信徒への手紙二 8:9)

聖ビンセンシオ・ア・パウロの愛徳姉妹会 シスター マリア・ラン

メリークリスマス！ クリスマスは、ただプレゼントをいただくためだけのものではなく、お互いを大切にするときでもあると思います。

皆さまがすべての困難や試練を乗り越えられるよう幼子イエスが助け、疲れた時や困難な時でも神が、皆さまの希望の源であることを思い出させてくれますように。クリスマスが喜びに満ち、幸せで溢れ、平和に満ちたものであると心を込めてお祈りしています。



希望のしるし

にしぐち のぶゆき
西口 信幸



3度目の「がれきの中の幼子」を迎える「主の降誕」、ガザだけではなく、私たちが見ないようにしている多くの辺境の地で、幼子が誕生しています。そんな声の届かない地に出かけて行き、最後まで声を聞き、共に悲しみ、喜ばれた教皇フランシスコの声が聞こえてきます。「私はあなたのために祈ります。平和のために祈ります。」毎晩呼びかけられた教皇フランシスコ、「希望のしるし」をいただいて、私たちもあなたのために祈ります。



誰も欠けることがない平和が来ますように。

主のご降誕おめでとうございます。先月来、フィリピンで、ベトナムで、そしてインドネシアで大きな水害が相次いでいます。いずれの国からも多くの人たちが来日しており、私たちの教会の仲間にも加わっていることを思うにつけ、本当に心が痛みます。不慮の災害で亡くなられた方々の御霊が、主のみ国で永遠に憩われますよう祈ります。そして懸命に取り組まれている救援、復旧活動に携わるすべての方々のご安全を願うとともに、災害に遭われた方、そのご家族ご友人の上に主の深いなぐさめがありますようあわせてお祈りいたします。



今年もウクライナ、パレスチナをはじめ世界各地で紛争・戦争が続き、軍事的な緊張も高まりつつあるようです。平和を願い祈りつつ、この季節を過ごしたいと思っています。

平和の君の誕生日

やまぐち ふみこ
山口 文子



今年は聖年で、多くの巡礼者が私たちの教会を訪れました。

徳島教会は、聖パウロ三木殉教者に捧げられた教会です。

キリシタン時代の日本で初めてのクリスマスは、どんなものだったろうと

思いを馳せます。どんな時代にあっても同じキリストに結ばれ、ミサに与り ご聖体を受け、仕える殿はたとえ敵同士であっても、その日は一緒に祈り、食事をして、互いに許し、楽しんだことでしょう。

平和の君のご降誕を祝うクリスマスは、いつの時代も教会の持つ素晴らしさを私たちに教えてくれます。

主のご降誕 おめでとうございます

にった よしこ
新田 良子

命を脅かされ、日々の生活に不安を抱かれている多くの方々を、

希望の光である神が、支えてくださいますように。

そして、世界の人々に平和があるように祈ります。

人間としての尊厳を傷つけられている多くの方がいます。

互いに一人一人をかけがえのない存在として、尊重できますように。



主のご降誕のお喜びを申し上げます

まえだ
前田 しのぶ



馬小屋を覗き込むと、生まれたばかりの幼子が「今年も私はあなたの元にやって来た。この一年あなたはどれだけ、私の声に耳を傾け私に心を寄せてくれるのか。苦しむ人、悲しむ人、孤独に打ちひしがれる人の中にいる私を見つけてくれるのか」と語りかけてくる。期待に満ちた眼差しを向けながら。幼子イエスよ、どうぞ私が目を曇らせたり、耳を塞いだり、閉ざしたりする事が無いように助けてください。主のご降誕おめでとうございます。

クリスマスおめでとうございます！

いはら けいち
伊原 景一



家庭の諸事情で、「とてもクリスマスどころではない！」日々を過ごしております。皆さまが、素敵なクリスマスとお正月を過ごせますよう、心より祈っています。

シナピス広報担当からのクリスマスメッセージ

悲しみを共有し、イエス様に希望を置いて立ち上がる・・・

おおもと あさみ
大元 麻美



社会問題に向き合い、取り組むことは、そこにある「悲しみ」を共有することだと感じています。イエス様は、幼児期にはヘロデ王から命をねらわれて難民となり、最後は大祭司らの陰謀で十字架刑を受け、亡くなりました。



「人の子」として、人間社会の辛酸をなめ尽くし、虐げられた人々と共に、社会の「底辺」に生き続けてきた方です。

だからこそ、私たちは何度転んでも、イエス様に希望を置いて起き上がれるのです。主のご降誕に感謝。



寒さと夜の闇の中で、神の御子がお生まれになりました！

ときや かよこ
土器屋 香代子

主の降誕の知らせが、戦火に苦しむ地域で轟音を止め、人々に安らぎと慰めをもたらしますように。そして、世界中の政治指導者と心ある人々が、対話と平和への扉を開き、早急に解決策を見出す勇気と知恵を持つことができますように。

これからも、日々の生活の中で、シナピスニュースの誌面が少しでも生き方の指針になることを願いながら、編集に関わらせていただきたいと思います。

新しい年が“平和な世界”への入り口になりますように！



シナピス事務局スタッフからのクリスマスメッセージ

あっこ
ビスカルド篤子

この一年も胸の縮む思いをしました。障がいを持つ子どもさんと暮らす独りぼっちのお母さん、人生をともに歩んだ伴侶が病に倒れ病室に佇む方、若い友を亡くし涙にくれる方。

この時期定番の浮かれたメロディーとツリーとサンタで溢れる街を見て、もはやクリスマスは「タガを外して浪費する日」と化しています。

でも原点は、汚れた家畜小屋に横たわる母と子の姿です。

「泣きはらす私の気持ちを分かってくれる人」のお誕生、ありがとう。



おおもり ゆうじ
大森 雄二

久しぶりに教会に戻ってきた私の問いです。イエスの誕生は、本当に私の救いか？

人の命や権利、その輝きがさげすまれ、生きることが苦しみや不安、孤独、失望に満ちた世界で、イエスの生と死は、本当に私たちの希望なのか？ 私に執着する私自身から解放されて、地上の権威や価値観をひっくり返しに来られたイエスを救い主と信じたい。



Remember 生まれたこと Remember 出逢ったこと
Remember 一緒に生きてたこと そして覚えていること

(中島みゆき「誕生」より)



やまだ なおこ
山田 直保子

子どもの頃から、毎年この時期は神聖な気持ちで、キリストの誕生を心待ちにしていました。

シナピスで働いてからもその気持ちは変わっていませんが、毎日の現実には押しつぶされそうになることが多すぎて、難民移住者の安心できる毎日を心から祈らざるを得ない日々です。

今年は特に、外国人にとっても冷たい日本、戦争に向かっているような気がして、安心とは無縁の現状です。それでも私は祈ります。負けずに祈り続け、動きます。

どうか、すべての人々に安心と笑顔がたくさん毎日が一日でも早く来ますように。



おかだ まさよ
岡田 雅代

主のご降誕おめでとうございます。

いつもシナピスをお支えくださる皆様に感謝いたします。皆さまがお寄せくださるご寄付のおかげで、凍えることなく冬を過ごせる家族がいます。安心して住める場所と食事を得ることができる人々がいます。ありがとうございます。私たちも皆さまの励ましに支えていただきながら、日々活動し、シナピス(地上でもっとも小さいといわれている種子、からし種)を育てまいます。 神に感謝。

「主に望みをおく人は、新しい力を得る」(イザヤ書 40・31)



こども基金 2024 年度報告(2024. 4. ~2025. 3.)



① イーグル・アフガン復興支援協会へ

援助内容：日本在住のアフガニスタン人女性への日本語教室と託児所運営、ボランティア教師への交通費

援助額：100 万円(2024年～2025年3月)

② アフガニスタン現地カブールの小学校の教師の有志団体へ

援助内容：西カブールの貧困世帯へ、小学校の教師たちが薪・小麦粉・油を送る運動

国内提携団体：JASA(日本アフガニスタン支援の会)

援助額：2024 年 12 月に 80 万円

③ アフガニスタン現地カブールの有志団体「シナピス・マダール」へ

援助内容：シナピスを通して出会った現地アフガニスタン人たちがつくったグループ。「シナピス・マダール」は「シナピスお母さん」の意味。北カブール、バーミヤン、ヤカオランの極貧地域の母子家庭を中心に現金を支給する運動。代表者のアリさんは、活動中に「少数民族だけを支援した」とタリバン兵に捕まったため、3月にはタリバンを構成するパシュトゥン民族の貧困家庭にも援助を行った。



援助額：2024 年 12 月に 100 万円

2025 年3月に 50 万円

一日じゅう絨毯織りに従事することもたち

☆シナピスでは長年に渡るアフガニスタン人支援の経緯があるので、こども基金の援助申請がアフガニスタン人のグループに偏る傾向がありますが、こども基金は、国内外の小規模の団体に向けて応募を呼びかけています。子どもの権利を守る運動を続ける皆さん、どうぞこども基金をご利用ください。

2024 年度 シナピスこども基金収支報告書

(2024 年 4 月～2025 年 3 月)

前期繰越金		7,797,393		
収入（寄付金）			支出	
こども基金	1,546,249		事務経費	433,895
			こども基金	3,300,000
			①イーグル・アフガン復興協会	(1,000,000)
			②カブールの小学校教師の団体	(800,000)
			③シナピス・マダール	(1,500,000)
		9,343,642		3,733,895
次期繰越金			5,609,747	



みなさまのご支援に、心より感謝申し上げます



2024年12月1日～2025年11月30日にご寄付いただきました方々

◆個人

アイハカイス 青山洋 浅倉拓也 浅野祐子 アハム・ナシ 荒木奈津子 安藤 安藤真一 生田千津子 池田揚子
池永重彦 石井淑子 石川いつこ 伊藤綾 伊藤雅子 伊藤由加利 稲垣力・緑 井上佐治朗 今村操子
上田利子 上田道子 植松順子 鶴飼聖子 白井道子 内坂晃 鶴木演子 浦口英子 榎本良子 江見玲子
大上尚子 大橋さゆり 大竹みどり 大槻雅子 大畑京子 大森真樹子 大屋麻里 岡田すなほ 小栗安都抄
小田一俊 親川マリ 親川ケン 垣内純子 鹿嶋節子 堅田晃英 加藤章子 門田博隆 金本伸子 鎌田和政
河口儀子 河崎淳子 川島洋一 川福由美子 川辺早百合 岸末子 北川光裕 北浜ミエ 北山純子
橋高喜美子 衣笠さや子 木村道子 桐藤直人 金和子 具文浩 グイン・マイ・ティ 窪田紀子 汲田廣子
倉田洋子 黒澤久夫 小池幸子 高サナ 河野昭信・鞠子 向來俊彦 小島千鶴 小関彰子 小林信子
古森郁代 小森恵 小柳伸顕 近藤英子 酒井幾美 坂田進 坂本聖 櫻井茂子 佐藤和子 佐藤ちい子
佐藤秀子 椎葉久美子 塩田希 敷島康雄 柴田冬樹 澁田明日香 島元恵子 清水方恵 下阪美津子
杉浦トミ子 杉本謙介・静子 杉本尚司 鈴木哲 鈴木迪子 セジ・マキ 傍島真知子 高井タカ 高瀬紀子
高田和恵 瀧野正三郎 武田隆雄 多湖敬子 田坂百合子 立石泰雄 田中清嗣 田中純子 田中千鶴子
谷口つね子 田野信宏 田花安子 丹下 崔宏基 千原加奈子 津崎哲雄 津々見富維子 寺嶋操子
土器屋香代子 富田寿一 長尾朋代 長瀬三千子 中田一志 中西真也 中西澄子 長橋淳美 中原雅子
中村和子 中村証二 ニシマサ 西岡判述 西岡美知子 ニシカ 西田操 西谷薫 西本裕 新田良子 埜口啓子
野原厚子 馬場崎紀子 ハカヒデキ 早坂みちよ 林勝雄 原久子 東野彰子 ヒーター・アイ 平野直子 平本利夫
廣岡洋子 深瀬嘉奈子 深田久子 福島規子 藤井邦男 藤野貞子 伏見美知子 藤本千代子
藤原房重 坊上信子 星野壮 本田正 前田しのぶ 眞木啓子 横得美智子 正垣香代子 榊野昌子 待永直子
松井茂 松浦信子 松尾由佳 松尾豊 松田壮 松本悦子 松本功 三島克己 三嶋敬子 水島美和
南野正人 三宅淳子 宮原直道 村木正靖 森実千秋 森口耀子 森山信三 森山信之 矢後潔省 安田次子
安見悦子 柳正子 山口義文 山下和実 山田薫 ヤノ ケン ヤマトアキ 山本保 山本次子 山本ふみ
山本雅子 横井時宏 吉武哲生 渡部美佐子

◆団体

愛徳学園中学高等学校 I FOR YOU Japan アソブ・ジョン国際小学校 アソブ・ジョン国際中学校高等学校
移住労働者と共に生きるネットワーク九州 磯田歯科医院 王たるキリスト幼稚園 大阪革新懇 大阪弁護士会
大阪信愛学院中学校・高等学校 外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会 ガラシア病院
関学科研費基金 憲法ミュージカ実行委員会 こうのとりのゆりかご in 関西 香里幼稚園 国連 UNHCR 協会
神戸海星女子学院リニア幼稚園 国際交流の会とよなか 国際ソロ・ミスト大阪なにわ 聖贖主教会 聖教新聞社
全国キリスト教学校人権教育研究協議会 日本聖公会大阪聖愛教会 ノートルダム女学院中学高等学校
反差別国際運動(IMADR) プール学院 三島人権擁護委員協議会 レイム会 ロザリオ幼稚園保護者会

◆カトリック教会・修道会

愛徳カトリック修道会 明石教会 芦屋教会社会活動委員会 赤穂教会 和泉教会 大阪梅田教会
大阪梅田教会社会活動委員会 大阪聖ヨセフ会修練院 大阪高松教区修道女連盟 大阪田辺教会
大阪田辺教会社会活動委員会 加古川教会 クリスト・マリア修道会 川名山聖霊修道院 カトリック修道会聖ヨセフ修道院
岸和田教会社会活動委員会 神戸中央教会 香里教会 堺教会 ソー・会西宮の聖母修道院 夙川教会
夙川教会社会活動委員会 夙川教会有志 鈴蘭台教会 住之江教会 住吉教会 聖ドミニコ宣教修道女会坂出修道院
聖フランシスコ病院修道女会姫路第二修道院 関目教会 千里ニュータウン教会 大東教会 宝塚教会 玉造教会
玉造教会手芸奉仕部 垂水教会 垂水教会子ども会 名古屋教区信徒使徒職協議会 仁川教会 日生中央教会
仁豊野教会 東山教会 姫路教会 枚岡教会 枚方教会社会活動委員会 藤井寺教会一同 布施教会
マリア会明星修道院 マリア布教修道女会 武庫之荘教会 善きサマリア人修道会 龍神教会 六甲教会

(順不同・敬称略)

*このほかたくさんの匿名希望の方・団体からご寄付をいただいております

平素よりシナピスの活動にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。今年も1年間活動できましたのは皆さまのご支援のお陰です。心より感謝申し上げます。食品、家電、家具などの物品で支援してくださった皆様、ボランティアで関わってくださった皆様にも感謝申し上げます。

どうぞ、よいクリスマス、新年をお迎えくださいませ。

乳幼児の難民を助けようキャンペーン

ご協力 ありがとうございます

2025年8月～10月の限定3ヶ月の呼びかけで、43の個人・団体の方から、総額2,198,735円のご寄付を賜りました。この紙面をお借りし、深く御礼申し上げます。

いただいたご寄付は、乳幼児のおむつやミルク、食費などに充当しています。また緊急医療費にも使わせていただいています。皆様から力をいただいて、難民の家族に在留許可が下りる日を待ち望みつつ、乳幼児のいのちをつなげる努力を続けることができるようになりました。さて、今度は難民移住者たちが寄付を下さった皆様への恩返しです。2026年は、皆様の施設やお宅へ、お掃除ボランティア部隊が馳せ参じる計画を立てています。どうぞご期待ください。



ご寄付くださる皆さまにお願い

いつもありがとうございます。ゆうちょ銀行払込取扱票以外の方法をお使いの際は、可能な限り住所や意向をご入力くださいますようお願いいたします。



シナピスホーム（カフェ）

2026年1月の予定

カフェ：17、24、31日

★土曜日の13時頃～16時頃

1月ランチはお休みです

問い合わせ ☎080-8940-8847

「点訳版の郵送」をご希望の方は
シナピスにご連絡ください。

☎06-6942-1784

あとがき

2025年もビッグイベントはたくさんありましたが、トップ賞を挙げるなら「International Day」での殴り合いでした。開催前日、皆で準備をしていたらイラン人たちが何か揉め始めたのですが、お国の言葉だから何言ってんだかわかりません。と、いきなり胸倉掴んで取っ組み合いに。その場にいた全員が止めに入りましたが、屈強で体のごついイラン人男性に、ちっこい東アジア人4人が割って入っても、2人の凄まじい腕力に引きずられるばかりです。結局 T シャツ脱いでヒートアップする男たちを引き離せたのは同じイラン出身の若者でした。後で聞いた仲裁のコツはこれ。「当事者らが目を合わせられないように、仲裁者は2人と同じ目線のド真ん中に入って一方を見つめる」なんだそうな。奥深い、できません、はい。皆様良いお年を。(あつこ)

▽▲▽ シナピスの主な活動 ▽▲▽

◆広報活動

- ・教皇メッセージ、司教団メッセージ等社会活動の指針の伝達
- ・読者と教会内外の社会活動をつなぐ機関誌としてシナピスニュースを発行

◆大阪高松教区・社会活動委員会との連携

◆学習会研修会の企画

◆こども基金

世界・日本のこどもたちへの援助

◆日本カトリック司教協議会との連携

正義と平和協議会、難民移住移動者委員会、カリタス、部落差別人権委員会に委員を派遣

◆人権教育の講師を務めるなど教育機関への働きかけ

◆難民移住移動者支援

難民移住移動者の暮らしやすい社会を目指して

難民移住移動者 相談ダイヤル

☎ 06-6941-4999

アクセス

〒540-0004 大阪市中央区玉造 2-24-22

カトリック大阪高松大司教区事務局内



●公共交通機関ご利用の場合

JR 森ノ宮駅より 約1000m

地下鉄中央線森ノ宮2番出口より 約800m

JR 玉造駅より 約1000m

地下鉄長堀鶴見緑地線玉造1番出口より約800m

●車でお越しの場合

阪神高速13号東大阪線法円坂出口

法円坂交差点南へ上町を東へ

活動へのご支援ご協力をおねがいします

☐郵便振替 00960-7-61419

加入者名 カトリック大阪高松大司教区シナピス

代表役員 前田万葉

☐三井住友銀行 玉造支店 普通 9401958

カトリック大阪高松大司教区 シナピス

代表役員 前田万葉

☐オンラインはこちら →→→

